



2023年度地球環境基金募集案内 PART 1

地球環境基金の概要と 2023年度助成メニューについて



独立行政法人 環境再生保全機構

地球環境基金部

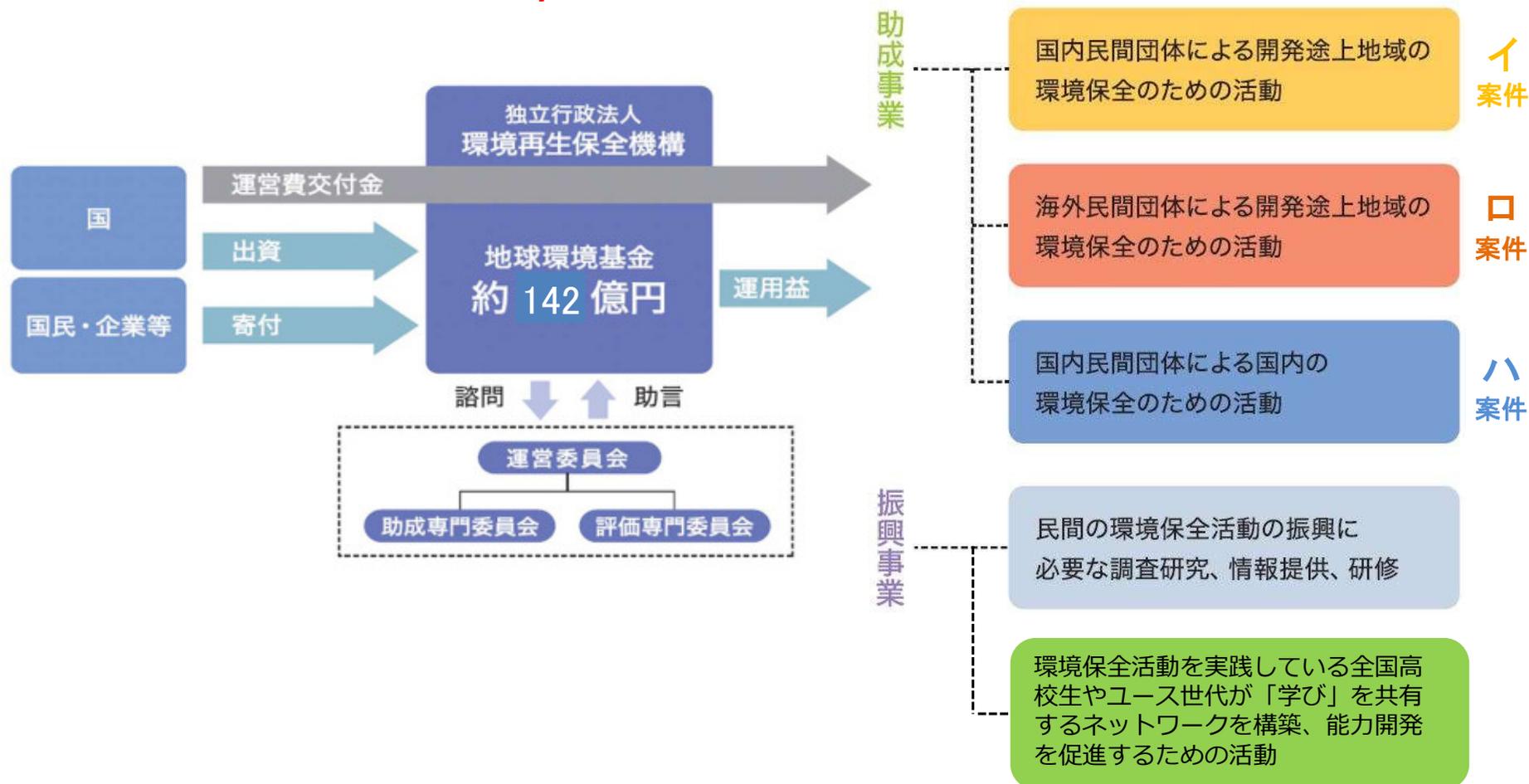
1. 地球環境基金について

募集案内 P.1



(1) 地球環境基金の仕組み

地球環境基金は1993年に創設され、今年で**30年目**になります。
2021年度までに、のべ**5,639件**、**総額185億円**の支援を行ってきました。



1. 地球環境基金について

募集案内 P.11-13



(2) 応募団体要件

- ① 特定非営利活動法人
- ② (一般/公益) 社団法人、財団法人
- ③ 任意団体 (要件あり)

任意団体の要件については、
募集案内のp.11をご覧ください

※企業や地方公共団体は対象外です

(3) 対象活動分野



2. 地球環境基金助成の特徴

募集案内 P.4

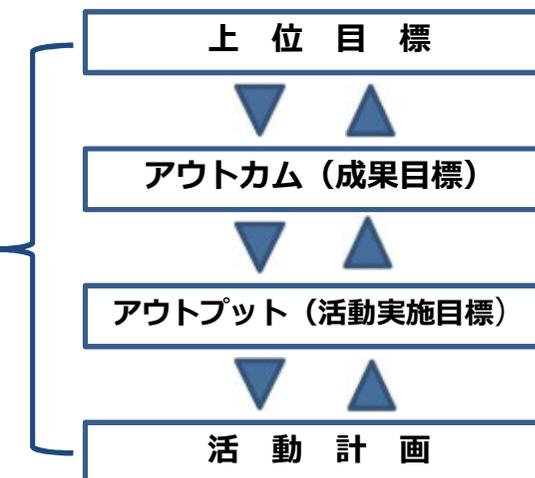


(1) 助成金制度の趣旨等について

① 主な原資は公的資金です

- ・ 国民に対する説明責任
- ・ 補助金適正化法の遵守が求められます

論理的
つながりを
重視



② アウトカム（成果）志向の助成金です

- ・ 活動が目指す最終的に実現したい望ましい環境の状態（アウトカム）の実現に向けて、活動計画が具体的かつ効果的に構成されていることを重視しています

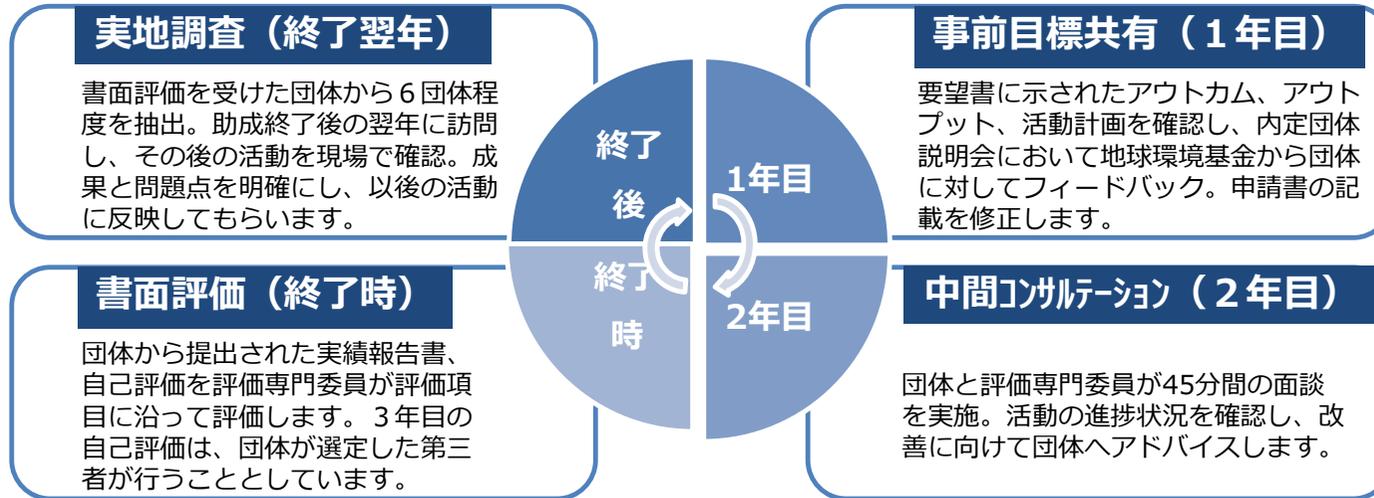
③ 成果の向上のための評価制度があります

- ・ 外部有識者による中間コンサルテーションなどを行うことにより、活動状況を確認してアドバイスを行う、「改善のための評価」を実施しています

2. 地球環境基金助成の特徴



※ 評価制度について（3年計画の活動の場合）



2. 地球環境基金助成の特徴



(2) 助成金の支払について

① 助成対象期間は1年間です

- ・ 2023年度助成については、**2023年4月1日から2024年3月31日**までの活動が助成対象です。

② 原則、精算払いです

- ・ ただし、**助成2年目以降**の継続団体で十分な会計処理能力を有していると認められる場合、団体からの要望に応じて**一部概算払い**を行います。

③ 年4回支払申請の機会があります

④ 次の経費は助成対象外です

- 1) 常勤の役職員の賃金
- 2) 個人または団体に贈与される寄付金、義援金及び贈呈品等
- 3) 飲食に係る経費

常勤は、団体との雇用関係にあり、週4日ないし月15日以上の出勤で、週32時間以上勤務している者としてします



3. 2023年度募集について

2022年度助成(前回募集)からの変更点

(1) 賃金の助成上限額の引き上げ

募集案内 P.19-20

2023年度助成金から、アルバイト賃金の助成上限額を 1,000円/時間から **1,200円/時間** に引き上げるなど、**賃金の助成上限額を20%程度引き上げ**ます。

(2) 「2025年大阪・関西万博」関連活動への助成

募集案内 P.33

多様な参加者が主体となり、理想としたい未来社会を共に創り上げることを目指す取組を推進する「TEAM EXPO 2025」プログラムなどに関連して、NGO・NPO が主体となって推進する環境保全活動にも助成します。

2023年度募集案内p27～33「審査方針」を是非ご一読ください。

(3) 要望書受付方法の変更

募集案内 P.25-26

2023年度助成金から「地球環境基金助成金申請システム」による要望書受付、交付申請、支払申請など一連の手続を予定しています。

3. 2023年度募集について

募集案内 P.5-6



メニュー名	概要	助成期間	年間助成金額/件
はじめる助成   	地域活動の種を育て、地域に根付いた活動を中心に、地域からのボトムアップの充実を目指す支援	1年間	50万～300万円
つづける助成   	地域にねざすことなどを目指して始めた活動が、継続し、持続的な活動へと定着することを支援	最大3年間	50万～300万円
ひろげる助成   	課題解決能力等に磨きをかけ、より効果的な活動の展開を実現し団体組織のステップアップを目指す支援	最大3年間	200万～800万円
フロンティア助成  	日本の環境NGO・NPOが中心となり、市民社会に新たなモデルや制度を生み出すための支援	原則3年間 (最大5年間)	600万～1,200万円
プラットフォーム助成  	日本の環境NGO・NPOが横断的に協働・連携し特定の環境課題解決のために大きな役割を果たすことを目指す支援	最大3年間	200万～800万円
特別助成 	地域循環共生圏構築の中心となり、自治体や企業等と連携・協働して、環境課題や他の課題を同時に解決することを目指す支援	最大2年間	50万～200万円
LOVE BLUE助成 	(一社) 日本釣用品工業会からの寄付による助成で、清掃活動など、水辺の環境を構築するための支援	最大3年間	総額1,800万円

※「復興支援助成」は2022年度助成をもって終了しました。災害復興支援、気候変動リスクを踏まえた防災・減災などの関連活動は、各メニューから活動分野「復興支援等」を選択して応募してください。

 : 国内の民間団体による開発途上地域での環境保全のための活動
 : 海外の民間団体による開発途上地域での環境保全のための活動

 : 国内の民間団体による国内での環境保全のための活動



**皆様からのたくさんのご応募を
お待ちしております**



独立行政法人 **環境再生保全機構**

地球環境基金部